

平成 26 年度 事業計画書

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

1. 奨学金支給事業

	平成 26 年度計画			
		うち新奨学生	支給額	総支給額
大学生	37 名	(10 名)	5 万円/月	22, 200 千円/年
大学院生	(注) 6 名	(3 名)	7 万円/月	5, 040 千円/年
合計	43 名		総額	27, 240 千円/年

< 新奨学生の採用 >

今年度の当法人の予算に関し、主な収入源である基本財産株式の配当額が回復してきており（年間見込 1 株当たり 10 円）、事業収支は概ね均衡することが想定されます。昨年度に引続き今年度も対象の大学を拡大し、10 名（昨年度 11 名）の新奨学生を採用することとし、平成 26 年 6 月 19 日開催の「奨学生選考委員会」で決定します。

(注) 大学奨学生からの新継続者 3 名、医学部 5、6 年生 2 名を含みます。

<参考>今後 4 年間の奨学生及び奨学金の推移（新奨学生 10 名継続の場合予想）

	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	名	千円	名	千円	名	千円
大学生	37 名	22, 200 千円	41 名	24, 600 千円	40 名	24, 000 千円
大学院生	8 名	6, 720 千円	9 名	7, 560 千円	8 名	6, 720 千円
	45 名	28, 920 千円	50 名	32, 160 千円	48 名	30, 720 千円

2. 交流事業（含40周年記念事業）

（1） 第39号会誌の発行（平成26年10月予定）

当会の会誌は主に奨学生、卒業奨学生の寄稿に基づいており、奨学生同士の親睦を深める目的で発行します。今年度は40周年の記念誌となるため、各界活躍している卒業奨学生をはじめ極力広い範囲からの寄稿を勧奨する方針です。なお、会誌は奨学生、卒業奨学生、育英会役員をはじめ当育英会の理解を深めるため育英会関係機関、大学、団体等に配布します。

（2） 新奨学生歓迎会（平成26年7月19日予定）

本年度、新規に採用となる新奨学生10名の顔合わせを主目的に、今後の学生同士の親交を促進するため現役奨学生も加え、平成26年7月19日に歓迎会を行います。

（3） 40周年記念式典及び奨学生の集い（平成26年11月末予定）

例年会員の横の結束を深め、社会人の諸先輩との交流や海外からの留学生との接触の機会も持てる非常に有意義な会として、在籍奨学生の他、来賓、卒業奨学生、海外からの留学生を招き、理事、評議員を含め一堂に会する『集い』を行ってまいりました。

今年度はこれに40周年の式典（含講演会等）を加え記念事業とし、平成26年11月末に開催します。

（4） 卒業奨学生歓送会（平成27年3月予定）

本年度卒業予定の奨学生の、社会人としてのスタートを祝し平成27年3月に歓送会を行います。

（5） 奨学生に対する個別指導、助言（毎月）

奨学金給付は育英会事務所において手渡しを原則としており、その時に奨学生より現在学んでいることや生活状況、サークル活動等の近況報告を受け、相談があれば個別的に応援、指導、助言をします。また、育英会事務所を学生同士の交流の場として提供します。

II. 管理活動

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	決議事項
平成26年6月4日	平成25年度事業報告及び決算書承認の件、評議員会召集の件
平成26年6月19日	報告事項のみの予定
平成27年3月	平成27年度事業計画案及び収支予算案の件

(2) 評議員会

開催年月日	決議事項
平成26年6月19日	平成25年度事業報告及び決算書承認の件

2. システム改善、内部体制整備

- (1) 大学との奨学生募集書類のやり取りをメールで行う
ー省力化、機動性の確保とセキュリティ対策

- (2) 規程の整備
就業規則、退職金規定等

以上